

いちのみや探究デー（英語）

【公開授業の内容】

【11月6日（水）5限 EC I（中山順充 指導教諭）@1年I組】

CHAPTER 7 “Human Habitation on Mars”で探究型授業を実施しました。生徒たちは、テキストの概要を確認し、各自が疑問や興味を感じたポイントについてグループ内で意見を共有しました。「シンキングツール」（イメージマップやくまでチャートなど）を使って、自分の頭の中を見える化して、情報を整理したり絞り込んだりしました。今後は、各グループがスライド作成に取り組み、グループで決定した探究テーマについてプレゼンテーションを行います。

【11月6日（水）6限 ECⅢ（三尾健一 指導教諭）@3年4組】

速読力アップのブレーキ（躓き）を自己分析し、客観視することで次のステップにつなげるねらいで授業を行っています。個々の取り組みを分析し、省察しながら実践的な対策法を探究しています。Strategy(戦略) ⇄ Tactics(戦術) ⇄ System(システム)の系統を念頭に置かせて、問題に取り組ませています。

【授業実践者の感想】

【中山順充 指導教諭】

指導教諭による公開授業として、いちのみや探究デーの期間に担任クラスで実施しました。校内外から30名を超える方々にご参観いただき、生徒はもちろん私自身も大変緊張しました。そんな非日常的な環境の中で、生徒・私自身がいろいろな場面で「つまづき」をしてしまいました。授業を終えてまず考えたこととして、これらの「つまづき」こそが、生徒・私だけでなく参観者の方々にとって絶好の学びの機会になるということです。今後も、ミス・失敗・壁を粘り強く乗り越えて成長していく岡山一宮高校でありたいと思います。

【三尾健一 指導教諭】

生徒は正解であっても、「◎確信,○半信半疑,△まぐれ」の区別をすることが定着しているように思います。正解に導いたことを言語化できなければ、解法の再現性や初見の問題に対しての即興性が生み出されません。最終的には、教員の支援がなくても対応できる自立した学習者に育ってほしいと思います。

【生徒の感想】

【EC I】

- ・探究活動ということもあり、ただ本文を読むというだけではなく、自身で様々な疑問点を見つける事ができたという点がいい機会になりました。
- ・先生が授業内で Discourse Marker に注目して欲しいと言われていたので、長文問題を解く際に意識するとよく解けると感じました。



EC I 授業風景

【ECⅢ】

- ・ポイントを理解することができたので、もう一度復習し直したいと思いました。
- ・自分なりにアレンジして解けるようになりそうだと感じました。



ECⅢ 授業風景